

東京都立淵江高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科・科目	数学・数学Ⅱβ	単位数	2	対象学年・組	第2学年全クラス
使用教科書	数学Ⅱ Standard (東京書籍)	教科担当者名	水原 岩本		
使用教材	数学Ⅱ WRITE (東京書籍)				

学期	月	予定 時数	指導内容		具体的な指導目標	評価の観点・方法	
1 学 期	4	24	3 章 いろいろな関数	1節 三角関数	1 一般角	角の概念を一般角まで拡張する意義について理解する。	関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 表現・処理 知識・理解 の4観点を、 授業中の活動状況 課題等提出物の内容 確認テストの達成度 合 定期考査の成績 によって 総合的に評価する。
					2 三角関数	三角関数の特徴について理解する。	
	3 三角関数の相互関係				三角関数について、相互関係などの基本的な性質を理解する。		
	4 三角関数の性質				三角関数のグラフの特徴について理解する。		
	5 三角関数のグラフ				三角関数の加法定理を理解し、それを用いて2倍角の公式を導く。		
	5		2節 加法定理 ／ 弧度法	1 加法定理	三角関数の加法定理を理解し、それを用いて2倍角の公式を導く。		
	6			2 加法定理の応用	弧度法による角度の表し方について理解する。		
7	3 弧度法	弧度法による角度の表し方について理解する。					
2 学 期	9	28	3節 指数関数	1 指数の拡張	指数を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解する。		
				2 指数関数のグラフ	指数関数とそのグラフについて理解し、それらを事象の考察に活用する。		
	4節 対数関数		1 対数	対数の意味とその基本的な性質について理解し、簡単な対数の計算をする。			
			2 対数の性質	対数関数とそのグラフの特徴について理解し、それらを事象の考察に活用する。			
			3 対数関数のグラフ	常用対数について理解し、事象の考察に活用する。			
			4 常用対数				
	10		1節 微分係数と 導関数	1 平均変化率	微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の導関数を求める。		
11	2 微分係数						
	3 導関数						
12	2節 導関数の応用	1 関数の増加・減少	導関数を用いて関数の値の増減や極大・極小を調べ、グラフの概形をかくこと。また、微分の考えを事象の考察に活用する。				
3 学 期		2 関数の極大・極小					
		3 関数の最大・最小					
		3節 積分の考え	1 不定積分	不定積分及び定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の不定積分や定積分を求める。			
2 定積分							
3 面積	定積分を用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求める。						
4 いろいろな図形の面積							